

清掃部会幹事会地連報告

宮崎 県本部

地 連 九州	氏 名 溝邊貴幸	
--------	----------	--

1. 2022-2023年度 清掃部会運動方針について

※運動方針の項目ごとに単組・県本部の取り組み状況について記載をお願いします。

【廃棄物行政確立の取り組み】

- 延岡市（延岡市の清掃直営は、清掃工場（不燃・資源）の受入れ・処理施設及び現業事務（最終処分場管理）のみ）では、産業廃棄物混入排除の取り組みを行っている。
- 都城市（都城市の清掃直営は、市施設一廃・産廃収集、臨時・ふれあい収集その他個別事案の特例収集、現業事務であり、家庭ごみの定期収集は委託）
 - ◆廃プラ回収に向けて収集体制の確立と中間処理施設の選定作業中。
 - ◆小型家電回収BOXの設置個所を増設中。(店舗等)
 - ◆不燃置場において、資源ごみとなる品目の分別回収ネットを増設中(缶、PET類)
- 日向市（日向市の清掃直営は、ふれあい収集及び家庭ごみの調査・指導啓発のみ。事務組合での清掃工場及び最終処分場勤務（出向）もあり。）では、合理化提案がされるなか、民間にできることと直営にしかできないこと両方を当局に認識させ、環境行政に直接かかわる位置づけを確立し定数を確認書にて結んでいる。

【新たな職域拡大・「職の確立」と職場活性化の取り組み】

- 都城市…◆他課依頼の、機動力を要する職務執行を増加中
 - ◆ふれあい収集を試行段階から完全条例化し、依頼者が増加中
- 日向市では、新たな施策を考え、将来的な事業としての方針を計画中。(資源物回収品目拡大・排出が困難な世帯への支援充実・委託した事業の直営化等)
- 三股町（三股町の清掃直営は、し尿処理施設のみ）では、住民説明会に参加している。
- 県本部は、毎年5月に現業活性化集会を開催し、職域拡大の推進をはかっている。

【災害時等への対応】

- 延岡市では、災害対応マニュアルの見直しを行っている。
- 都城市…◆台風14号に伴う浸水地区、飛来ごみ回収に特化して着手(現在も国の災害査定に関し、分別作業と査定資料等を現業職員にて実施中)
 - ◆産廃業者との災害防止協定の不備により、戸別回収や地域の一時集積所の管理運営を直営にて現在も実施中
- 日向市では、防災計画に沿った対応から見えてきた問題点や課題を整理中。先日襲った台風14号による災害対応についても現業職員による現場力の発揮は出来ていたが、ハード面や協力体制に課題が見えてきたことを踏まえ、当局に認識させていく取組みを強化中。
- 三股町では、地域防災計画に基づく対応としている。

【環境・廃棄物関連労働者との連携】

- 日向市では、定数の欠員補充要員は現業職員の再任用職員での対応しか認めない確認を結んでいるため。評議会会員ではないものの特別会員（技術継承協力員）として組合活動に参加できる体制をとっている。
- 三股町では会計年度任用職員の処遇改善に取り組んでいる。

【労働安全衛生体制の確立】

- 延岡市では、労働安全衛生委員会の定期開催を徹底している。
- 都城市では、各職場に設置している小委員会を活用し、常に改善に努めている。
- 日向市では、定期的な労働安全衛生委員会を開催し、職場環境の改善に取り組んでいる。

2. 合理化提案などの状況

県内では現在、清掃職場の提案なし

3. 特徴的な取り組み（活性化の取り組み）

- 都城市…◆小中学校の保護者による校内清掃作業の廃棄物処理を市民と合同で実施
 - ◆直営の公共施設で発生する事業系一般廃棄物・産業廃棄物の定期回収を直営にて実施し、費用対効果を生み出している
 - ◆清掃現業職員の機動力を認識させるべく、市として予算を伴う外注事項(庁舎内の廃棄物処理・庁舎引っ越し・支援物資配送・選挙関係機材設置撤収・各種イベントに必要な資材機材類の運搬撤収)の業務を直営にて実施
 - ◆市内で実施される大型イベント等に参加し、発生する廃棄物の分別指導及び許可業者との学習合同作業を実施
- 日向市では、現業職のあり方について当局と協議し、定数確保とそれに基づいた採用計画を策定している。

4. 定年引き上げに関する課題について

※65歳まで安全で安心して働き続けられる職場についての状況をお願いします。

【課題】

- 都城市は、再任用制度が導入された段階から、定年延長の導入を見据えて業務内容を確定している。
- 日向市では、体力面での業務内容の整備が必要。特に女性職員の働く場所の確保が急務と考えている。
- 三股町では、施設の移転（更新）を控えている。

【高齢でも働き続けられる業務】

- 都城市…◆ふれあい収集 ◆積み置き車両の施設搬入 ◆公共廃棄物の有価物(主に金属)の分別作業 ◆運転業務のみの補助体制
- 日向市は、十分な有休等がとれる人員の確保と作業効率の改善を図るための資機材の充実が必

要と考えている。

○三股町では、施設の移転（更新）後に検討することとしている。

【妥結した内容】

○都城市…◆体力的な問題を鑑みて、過剰労務は行わせない

◆相当な有事が発生しない限りは時間外労働を行わせない

○日向市は、国に準じた制度で妥結。

5. 災害派遣対応について

【災害派遣を行った日時と場所（自治体）】

延岡市 ①2016.5.2～13 to 熊本市（熊本地震）

②2017.9.27、29、30 to 佐伯市

都城市 ①宮崎市(高岡町)ゲリラ豪雨による浸水地区廃棄物回収(2005年)

②熊本地震(2016年)

日向市 ①2016.4.22～5.20 to 熊本市（熊本地震）

②2020.8.5～13 to 芦北町（球磨地方豪雨）

【派遣規模と要請元】

延岡市 ①について：3名1班（4t ベースプレス車使用）を2泊3日交代で派遣。延べ18名。
要請なし、自主派遣。

②について：日帰り（片道1時間半弱）派遣。3日間で総勢24名。当該被災市からの要請による。

都城市 ①について：中型塵芥車5台・人員10名・2日間

②について：特定中型塵芥車2台・2週間。熊本市環境局の要請。

日向市 ①、②ともに自主派遣（国や全都清の要請を待っては迅速対応は無理と考える。）

【災害派遣時における特徴的な事案（勤務・労働条件や手当等）】

延岡市の②においては、当該市の車庫出発、帰庫時刻をそれぞれ勤務開始、終了時刻とした。

6. その他（会議や集会の開催など）

○都城市…毎月一回の現業幹事会を実施。県本部主催を始めとする行事はコロナ禍につき不参加
若しくはWEB参加

○日向市…計画中の行事がコロナでとん挫している。

○宮崎県本部経過

10月15日（土） 県本部現評2022第1回幹事会@全労済会館3階会議室

10月16日（日） 県本部2022第1回拡大闘争委員会 第1回都市評・町村評会議

10月20日（木） 西都市職労現業公企評議会定期大会

10月21日（金） <賃金確定統一要求、現業・公企独自要求 要求書提出日>
延岡市職労現業評議会定期大会

- 日南市職労現業評議会定期大会
- 10月22日(土) 県本部組織集会@JAアズム
- 10月28日(金) <賃金確定統一要求 回答指定日>
 小林市職労現業評議会定期大会
 日向市職労現業評議会定期大会
- 10月29日(土) 九州地連現評 2022 第6回幹事会@福岡(～30日)
- 11月4日(金) 五ヶ瀬町職労現業評議会定期大会
- 11月7日(月) <第2次闘争交渉強化ゾーン(～11日)>
- 11月11日(金) 西都児湯総支部現業公企評議会定期大会@都農町役場
- 11月13日(日) 県本部 2022 第1回支部長会議・第2回都市評・町村評会議
- 11月18日(金) <賃金確定統一行動日>
 <現業・公企統一闘争オンライン集約締め切り>
- 11月22日(火) 三股町職労現業評議会定期大会
- 11月26日(土) 宮崎市職労現業評議会定期大会
- 11月27日(日) 自治労現業セミナー@東京+ウェブ(県本部サテライト設置)出席
- 12月2日(金) 現業職場から労働災害を一掃するための12月2日職場集会
- 12月3日(土) 都城市職労現業評議会定期大会
- 12月8日(木) 自治労春闘討論集会@東京(～9日)出席
- 12月10日(土) 本部現評 2023 第2回全国幹事会@東京(～11日)出席
- 12月17日(土) 県本部現評 2022 第2回幹事会@県本部
- 12月18日(日) 本部現評会計年度任用職員組織化推進委員会オルグ@県本部
 九州地連現評 2023 第1回幹事会@宮崎(～19日)
- 12月29日(木)～1月3日(火) 年末年始休業
- 2023年
- 1月14日(土) 県本部春闘討論集会@ANAホリデーイン
- 1月27日(金) 県本部現評 2022 第3回幹事会・第1回会長会